

横浜型小中一貫教育

共進中ブロック

ブロック校 共進中学校 日枝小学校 太田小学校で構成されています。

平成24年度より、横浜市立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します

<共進中ブロックの大切にしていること>

★小中教職員の連携による★

○児童生徒が落ち着いて学習ができる環境作りの推進

○児童生徒への理解と健全育成の推進

具体的に取り組んでいること・・・

<小中学校職員の授業参観の実施>

今年度は、6月の共進中学校の授業参観に日枝・太田小学校の職員が、9月の日枝・太田小学校の授業参観に共進中学校の職員が参観しました。

<地域懇談会の共同開催>

共進中学校で6月に行われた地区懇談会に、小学校職員も参加し、消防署の方の指導の下、地域防災の話題を共有しました。

<中学校職員による英語・数学等の出前授業>

今年度は、学年末に中学校の職員が小学校6年生を対象に英語・数学等の出前授業を行う予定になっています。

<中学校での研究授業>

今年度は、11月に中学校の職員が数学・社会・美術・英語で研究授業を行い、授業力向上・学力観の共有を行います。

